事務事業評価表(平成26年度)

									下計 仙 少	7 (平成 4										
事業コー	*	229			課コード			0404		会計種別	一般会計				予算	算の種類	•	政策	■経常	ロなし
1. 事業の	D概要(PLAN)																			
		①事業名	基本事業	農業者と消	肖費者の交流促進	進					実施計画·		0	有●無		②部課名		環境経済部	R. 農政課	
					農園維持管理事業						位置づけ					0				
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	○その他		 或 6 年度	~				④対象地区⑥担当職員		□我孫子	■天王台	■湖北	□ □新: (換算:		■布佐	0.25 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	411 1111										(当 初)		11,067 千円		人件費		2,325 千円)	
		(人件費含む)	総事業費	<u> </u>		0) 千円				当該(開始))年度	(変更後)		千円	(うち.	人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード	l	22202			プロジェクト の位置づけ	1	重点なし	基本計画地計画への位		•	有 〇無		部門別計 位置		(計画名)		
		施策目的・	多くの人が				 業に親しみ、	農業を楽しみ		ことができるよう、	市	直 217	市民に身近な別	農業体験の場る	を確保・提供す			農計画者の栽	战培技術等を習得	引するための支援
(2)目的		展開方向		民農園などの農業体験の場の提供を進めます。また、農業拠点施設や農家 などの生産者との交流の場に関する情報を積極的に提供します。						5い農園、農業ま [・]	つり 事業目	的	の場を提供する	る。						
					園の維持管理 讲運、除草作業、	、農事相談	談等)及び施	·設管理(浄化)	槽の保守点検・				園管理委託契約 園利用申込み		5					
(O) = # + C			・農園利用 日秀新田市	用者の募集、 市民農園の 2	利用者決定、和	利用契約、	、利用料の徴	利用料の徴収など (24, 25年度)終了に伴い、改善の必要があると判断し			当該年 断し 執行計		4~3月 農園利用申込み受付、利用契約 4~6月 用排水施設等設置工事							
(3)事業内容		内 容	た施設の整 ・用排水施	è傭 拖設等設置工	□事															
										当該年 活動結果		市民農園利用区画数					単位	返画 想定値 実績値		
(4) 達成日標 (期待する成果)					月標(期待	まする成果)				指標種類				指標		単位 (5)現況値			(6)目標値
当該(開始		利用区画数を増や	J								直接		市民農園利用四	区画数				区画		
3年後		利用区画数が増え、	市民、就農	豊計画者の利	利用が増えている	る					直接		市民農園利用	区画数				区画	ī 230	235
		利用区画数が増え、	. 市民、就農	豊計画者の 科	利用が増えている	る					直接		市民農園利用の	区画数				区画	ī 235	240
(7)事業実施上の課題と対応		・高野山市民農園																		
		空き区画の管理が とともに、利用者の				て検討が必	必要である。	日秀新田市民	農園については	は、利用PRを進	める 代替案権	美討	O)有 ●無						
		Th:	平成25	5年度	1	. Th			平成26年度		(Alle Caranta The		平成27年度						28年度	T=.
		策: ・光熱水費及び	内容 经证券	继柱, / / / /	金額(千円)	策	. 业劫业弗乃:	内 容 び施設修繕等約		金額(千円) 実 280	績値(千円) 政策	- 业劫元	内 名		金額(千	策:	小 村 小 弗	内容	善等維持・保全	金額(千円)
		・市民農園用地	1 3, 46	64	市民農園用	地及び施設の通	2及び施設の適切な管理			・市民農		水費及び施設修繕等維持・保全 農園用地及び施設の適切な管理 農園既存用地の確保			市民農園	用地及び施詞	役の適切な管理	3, 471		
		・市民農園既存 ・手賀沼土地改	良区賦課金 55 6 18 133			55 .	• 手賀沼土地	存用地の確保 改良区賦課金		2, 704 55	・手賀		召土地改良区賦詞	2	55	手賀沼土	既存用地の研 也改良区賦記		2, 704 55	
		・燃料費 ・消耗品費				* I :	・燃料費 ・消耗品費			7 162		・燃料費 ・消耗品					7 ・燃料費 2 ・消耗品費			7 162
	実施内容	・手数料 *・堆肥場整備						民農園用排水等 民農園用排水等		1, 820 243										
(8)施行事項	費用	* ・備品購入費			12															
質 州																				
	予算(済)額		計		7, 69			合 計		8, 742	:		合 計		6	, 679		合 計		6, 679
国庫支出金 県支出金 足債 一般財源 その他の財源 接算人数(人) 工職員人件費 「職員報酬額		補助率 補助率	0 % 0 0 % 0 0 % 0 7,694				助率 助率		0 % 0 0 % 0			輔助率 輔助率	0 % 0 %				助率 助率		0 % 0 %	0
		充当率					充当率 0 % 5,799					0 %			0 <u> </u>	当率	0 %		3, 736	
		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他				0 □特会 ■受益 □債務 □基金 □その他 2,943 25 0,25					□特会 ■受益 □債系			債務 □基金 □その他 2,943 0.25						
		2, 325 0					2, 325 0				2,				, 325					
事業費(予算()	臨時職員賃金額 春)額+正職員人件費)				10, 01	0				0 11, 067					9	0 . 004				9, 004
(11)単位費用																				
	/活動結果指標)		41.06千円]/区画				50.77千円。	/区画											
)	41.06千円]/区画				50.77千円。	/区画											
2. 事業の	/活動結果指標))	41.06千円	一区画	事	前評	価	50.77千円。	/区画				事後評	価(評価結	果に応じ、改善	善案検討(拡	な充も含む))		改善検討
2. 事業の	/活動結果指標))評価 (DO+CHECK)	都市住民の高齢化で て「自然とのふれる	の進展や住民	民意識の多様	兼化に伴って、仮	健康づくり	り、生きがい	ヽ、レクレーシ	ョン、さらには		○①事前確認で ○②事前確認で		ビおり		果に応じ、改善	善案検討(拡	な充も含む))		改善検討
2. 事業(✓活動結果指標) ✓活動結果指標) ✓ 評価 (D0+CHECK)	都市住民の高齢化の	の進展や住民 あい」の要求 増えている。	民意識の多様 求が高まって そういった	様化に伴って、例 ている。農業体験 た中で、利用者が	健康づくり 験のニース が等しく、	り、生きがい ズも同様で、 、快適で安心	ヽ、レクレーシ 庭の一部を活 ›して野菜づく	ョン、さらにに 用したり空きり りが体験できる	也を借りて野菜 る活動環境を備		の想定と	どおり どおりでなかった	t-		善案検討(拡	充も含む)		改善検討 〇要 〇不要
2. 事業(/活動結果指標) D 評価 (D0+CHECK) 評価項目 パ今必要である理由・	都市住民の高齢化の て「自然とのふれる 作りを行う市民が1	の進展や住民 あい」の要求 増えている。 められている	民意識の多様 求が高まって そういった る。また、新	様化に伴って、例 ている。農業体験 た中で、利用者が	健康づくり 験のニース が等しく、	り、生きがい ズも同様で、 、快適で安心	ヽ、レクレーシ 庭の一部を活 ›して野菜づく	ョン、さらにに 用したり空きり りが体験できる	也を借りて野菜 る活動環境を備	○②事前確認で	の想定と	どおり どおりでなかった	t-		善案検討(拡	充も含む)		O要
2. 事業(/活動結果指標) D 評価 (D0+CHECK) 評価項目 パ今必要である理由・	都市住民の高齢化 て「自然とのふれる 作りを行う市民が えた市民農園が求る	の進展や住民 あい」の要求 増えている。 められているる くことが必要	式意識の多様	様化に伴って、低ている。農業体制 た中で、利用者が 新しいタイプの発 実施できない	健康づくり験のニースが等しく、新規就農る	り、生きがい ズも同様で、 、快適で安心	へ、レクレーシ 庭の一部を活 いして野菜づく すした市民農園	ョン、さらにに 用したり空きり りが体験できる	也を借りて野菜 る活動環境を備	○②事前確認で	の想定と ンた理由 NPO、	どおり どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等で1	た でなかった原因 は実施できなが	>	客窓を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			由>	O要
2. 事業6	/活動結果指標) D 評価 (D0+CHECK) 評価項目 パ今必要である理由・	都市住民の高齢化で て「自然との高いない 作りを行う市民が求 えた市民農園が求 者育成を進めていい 〇①民間企業、N (理由) □法令等	の進展や住民をあいる。 あいえていている。 さくことが、実にしてが、実にである。 で本が市しかな	民意識の多様	様化に伴って、低ている。農業体制 た中で、利用者が 新しいタイプの発 実施できない	健康づくり験のニースが等しく、新規就農る	り、生きがい ズも同様で、 、快適で安心 支援機能を有	へ、レクレーシ 庭の一部を活 いして野菜づく すした市民農園	ョン、さらにに 用したり空きり りが体験できる	也を借りて野菜 る活動環境を備	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業、	の想定と した理由 NPO、 進めなった	どおり どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でし ければ実効性が	た でなかった原因 は実施できなが	>				由>	O要
2. 事業6 (1)事業が 背景(必要性(2)市が3	ど活動結果指標) か評価 (D0+CHECK) 中価項目 パ今必要である理由・ な? (事業の必要性)	都市住民の高齢化なて「自然とのふれだけりを行う声のでは、 でりを行う声のが求えた市民機圏が求えた市民機圏がない。 る育成を進めていいの①民間企業、N (理由)□法令等 □提供主任	の進展や住民であい」の進展の要求のあい」のもいうである。これでいいの要がったれが必要に下市が実になっている。	民意識の多様 表が高まって をういった をっまた、新 をである。 団体等とが定 はいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	様化に伴って、低ている。農業体態でいる。農業体態で、利用者が新しいタイプの業	健康づく! 験のニース が等しく、 新規就農 ³ <そ	り、生きがい ズも同様で、 、快適で安心 支援機能を有	、レクレーシ 庭の一部を活 いして野菜づく 打した市民農園	ョン、さらにに 用したり空きり りが体験できる	也を借りて野菜 る活動環境を備	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業、 □②市が主導で □③市が先導役	の想定と レた理由 NPO い が となった ひ 歌 か か か た が た が た た た た た た た た た た た た た	どおりでなかった どおりでなかった 一想定どおりで 市民団体等で ければ実効性が たことで 市民へ を策の目標の実装	た でなかった原因 は実施できなが なかった 普及が一層	>				由>	O要
2. 事業の (1)事業が 背景! 必要性(2)市が3 あるが	ど活動結果指標) か評価 (D0+CHECK) 中価項目 パ今必要である理由・ な? (事業の必要性)	都市住民の高齢化では、10年のでは、10年	の進展や住民来のあい」のは、 を関するいのは、 のいるいが、 のいるいが、 にですが、 にですがするになが、 にですがするにないが、 にですが、 はでするにないが、 はでするにないが、 はでするにないが、 はでするにないが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、 はいがが、	民意識の多様ながら、 まながらいった。 そういった。 をである。 団体ことが定 はない でありますない でよりまする。	様化に伴って、低ている。農業体態と中で、利用者が新しいタイプの第 実施できない。 をあられている	健康づくり (関のニーく) (関係) (関係) (関係) (関係) (関係) (関係) (関係) (関係	り、生きがい ズも同様で、 、 快適で安心 支援機能を有 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活 いして野菜づく 打した市民農園	ョン、さらにに 用したり空きり りが体験できる	也を借りて野菜 る活動環境を備	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で 促進された □④市の支援水 □⑥サービスの	の想定と N進と D N D D D D D D D D D D D D D	どおり どおりでなかっか 一想定どおりで 市民団体等でが ければ実効市民へ たことで市民へ を を を の目標の実 に に に に に に に に に に に に に に と に と に と	た でなかった原医 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>				由>	〇要 〇不要
2. 事業の (1)事業が 背景! 必要性(2)市が3 あるが	ど活動結果指標))評価 (D0+CHECK) 評価 (B0+CHECK) 評価 (Bでは、10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・1	都市住民の高齢化で、「自然との下、「自然との下、「自然とののいまれた。」で、「たった」で、「ないでは、」」では、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」では、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」では、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」では、「ないでは、「ないでは、」」では、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」では、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」では、「ないでは、「ないでは、このでは、「ないでは、」」では、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、これでは、これいでは、」は、「は、これでは、」は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	の進展 の進展 やのあい では があい では では では では では では では では では では	民意識の多様で 表が高まいっ、。 るまできまる。 団体ことのでが定する。 はないでがよりにいる。 ではないでありまりまりまります。	様化に伴って、低ている。農業体態だって、銀門の名。農業体態だって、利用者が新しいタイプの業態できない。 実施できないできないできないできないできないできない。 実効性が得られる。 より、良質で安定し	健康のコーマーターでは、日本の一マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマー	り、生きがい ズも同様で、 、 快適で安心 支援機能を有 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活 いして野菜づく 打した市民農園	ョン、さらにに 用したり空きり りが体験できる	也を借りて野菜 る活動環境を備	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業、□②市が主導で 促進の支援が、□④中・ビス水	の想定と トロートのはた のなりを のなった。 のなった。 を のなった。 のと のなった。 のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと	どおり どおりでなかっか 一想定どおりで 市民団体等でが ければ実効市民へ たことで市民へ を を を の目標の実 に に に に に に に に に に に に に に と に と に と	た でなかった原医 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>				由>	○要 ○不要
2. 事業の (1)事業が 背景! 必要性(2)市が3 あるが	ど活動結果指標))評価 (D0+CHECK) 評価 (B0+CHECK) 評価 (Bでは、10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・1	都市住民の高齢化 で「自然とのとのよいでは、 を行うを行うという。 を行うを行うという。 を行うという。 の①民間と業へ等((理由) □ はない。 の②自治体市が一が支。 である。 は理由) □ はないがまり、 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	の進展を住来る。る要 になか 市集施ス 髪刃の いてが 市集 かずる は と い で 本 が 車 を す さ と い で す な す る す さ と に す な す る す さ と に す な す る す さ と	民意識の多様で 表が高まいっ、。 るまできまる。 団体ことのでが定する。 はないでがよりにいる。 ではないでありまりまりまります。	様化に伴って、低ている。農業体態と中で、利用者が新しいタイプの第 実施できない。 をあられている	健康のコーマーターでは、日本の一マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマー	り、生きがい ズも同様で、 、 快適で安心 支援機能を有 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活 いして野菜づく 打した市民農園	ョン、さらにに 用したり空きり りが体験できる	也を借りて野菜 る活動環境を備	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導導 促進さ支援が □③サービスの □⑥サービスの □⑦その他	の想定と トロートのはた のなりを のなった。 のなった。 を のなった。 のと のなった。 のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと のと	どおり どおりでなかった 一想定どおりで 市民団体等でが ければ実効市民へ たことで市民へ を を を の目標の実 に に に に に に に に に に に に に に と に と に と	た でなかった原医 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>				±>	○要 ○不要
2. 事業の (1)事業が 背景! 必要性(2)市が3 あるが	ど活動結果指標))評価 (D0+CHECK) 評価 (B0+CHECK) 評価 (Bでは、10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・1	都市住民の高齢化にて「自然と、市民がまた。市民の高いのでは、10年間では、10年には、10	の進展を住来る。る要 になか 市集施ス 髪刃の いてが 市集 かずる は と い で 本 が 車 を す さ と い で す な す る す さ と に す な す る す さ と に す な す る す さ と	民意識の多様なが、そのでは、 そのでは、 そのでは、 そのでは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でいる。 は、 でいる。 は、 でいる。 は、 でいる。 は、 でいる。 は、 ない でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい でいまい で	様化に伴って、低ている。農業体態だって、銀門の名。農業体態だって、利用者が新しいタイプの業態できない。 実施できないできないできないできないできないできない。 実効性が得られる。 より、良質で安定し	健康のコーマーターでは、日本の一マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマー	り、生きがい ズも同様で、 、 快適で安心 支援機能を有 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活 いして野菜づく 打した市民農園	ョン、さらにに 用したり空き地 りが体験できる (日秀新田) で	也を借りて野菜 る活動環境を備	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の 和 R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 「想定どおりで 「市民団体等でが、 すれば実効性が、 たことで市民へ、 を策の目標の実実 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 の具体的な内容	たでなかった原因は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた	>	ミ施の具体的	力な内容・!			○要 ○不要
2. 事業の (1)事業が 背景の 必要性(2)市がいあるが (市実	ど活動結果指標))評価 (D0+CHECK) 評価 (B0+CHECK) 評価 (Bでは、10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・1	都市住民の高齢化では、 N で 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 2 を 1 を 1 を 2 を 2 を	の進展を住民で、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	え意識の多なでは、	様化に伴って、低ている。農業体態だって、銀門の名。農業体態だって、利用者が新しいタイプの業態できない。 実施できないできないできないできないできないできない。 実効性が得られる。 より、良質で安定し	健康	り、生きがい、 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大の他の内容 その他の内容 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活うして野菜づく ほした市民農園 >	ョン、さらにに用したり空き地りが体験できる(日秀新田)で	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の 和 R B B B B B B B B B B B B B	どおり どおりでなかった 大想定どおりで ホ氏団体等でが ければ実効性が たことで市民へ 極策の目標の実 まされた 会基盤が確保され	たでなかった原因は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた	> ○ ① ①	を施の具体的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	参加・協作た以上	必要性の理		○要 ○不要
2. 事業の (1)事業計 育書 (2)市が5 ああるま	ど活動結果指標) D評価 (D0+CHECK) 評価 (D0+CHECK) 評価 (B0+CHECK) 評価 (B0+CHECK) 評価 (D0+CHECK)	都市住民の高齢化ででは、	の進展、中 住 要 で は 乗 で は 乗 で は 乗 で な で は 乗 で な で な で な で な で な で な か で ま で な が で ま か で な が で ま か で な が で ま か で な が で ま で な か で ま な け る す る す る す る す る す る す る す る す る す る	受意識高うない べきころよ 働 有有有有 ない さいたる 等と あらにと り の りりりり かっところ 策 を なり かっところ から	様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	健康	り、生きがい 大・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	、レクレーシ 庭の一部を活うして野菜づく ほした市民農園 >	ョン、さらにに用したり空き地りが体験できる(日秀新田)で	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の 和 R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 「想定どおりで 「市民団体等でが、 すれば実効性が、 たことで市民へ、 を策の目標の実実 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 の具体的な内容	たでなかった原因は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた	かった <市到 O(1) O(2)	実施の具体的	参加・協 (を た以上 たとおり	必要性の理		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の (1)事業計 育書 (2)市が5 ああるま		都市住民の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別のでは、	の進展を住民求。の進展をのいてが、市場では、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	え意識の多なな。 ままが そうまい かん きょう でんしょう でんしょ かん ない かん	様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	健康	り、生きがい、 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大の他の内容 その他の内容 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活うして野菜づく ほした市民農園 >	ョン、さらにに用したり空き地りが体験できる(日秀新田)で	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の 和 R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 「想定どおりで 「市民団体等でが、 すれば実効性が、 たことで市民へ、 を策の目標の実実 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 を発された。 の具体的な内容	たでなかった原因は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた	かった 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 の 。 」 の 。 の の の の の の の の の の の の の	を施の具体的 当初期待しか 当初期待しか 当初の期待しか	参加・協幅 た以上 たとおり 以下	必要性の理の		〇要 〇不要 〇不要
2. 事業の (1)事業計 育書 (2)市が5 ああるま		都市住民の高齢化ができる。 都市住民の高齢化ができる。のののには、	の進展を住民求。の進展をのいてが、市場では、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	え意識の多なな。 ままが そうまい かん きょう でんしょう でんしょ かん ない かん	様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	健康	り、生きがい、 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大の他の内容 その他の内容 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活うして野菜づく 近した市民農園 >	ョン、さらにに用したり空き地りが体験できる(日秀新田)で	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の 和 R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 「想定どおりで 大想定どおりで 市民団体等性が、 たことで市民へ、 を策の目標の実実 を乗る基盤が確保された。 を発された。 を発された。 の具体的な内容	たでなかった原因は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた	かった 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 の 。 」 の 。 の の の の の の の の の の の の の	を施の具体的 当初期待しか 当初期待しか 当初の期待しか	参加・協幅 た以上 たとおり 以下	必要性の理の	内容	〇要 〇不要 〇不要
2.事業の (1)事業別 必要性(2)市が3方の方のより (本)のより (本)のより <t< th=""><td></td><td>都市住民の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別のでは、</td><td>の進展を住民求。の進展をのいてが、市場では、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の</td><td>え意識の多なな。 ままが そうまい かん きょう でんしょう でんしょ かん ない かん かん</td><td>様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と</td><td>健康</td><td>り、生きがい、 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大の他の内容 その他の内容 その他の内容</td><td>、レクレーシ 庭の一部を活うして野菜づく 近した市民農園 ></td><td>ョン、さらにに用したり空き地りが体験できる(日秀新田)で</td><td>也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -</td><td>○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容></td><td>の 和 R B B B B B B B B B B B B B</td><th>どおりでなかった。 「想定どおりで 大想定どおりで 市民団体等性が、 たことで市民へ、 を策の目標の実実 を乗る基盤が確保された。 を発された。 を発された。 の具体的な内容</th><td>たでなかった原因は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた</td><td>かった 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 の 。 」 の 。 の の の の の の の の の の の の の</td><td>を施の具体的 当初期待しか 当初期待しか 当初の期待しか</td><td>参加・協幅 た以上 たとおり 以下</td><td>必要性の理の</td><td>内容</td><td>〇要 〇不要 〇不要</td></t<>		都市住民の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の高齢化の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別のでは、	の進展を住民求。の進展をのいてが、市場では、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	え意識の多なな。 ままが そうまい かん きょう でんしょう でんしょ かん ない かん	様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	健康	り、生きがい、 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大の他の内容 その他の内容 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活うして野菜づく 近した市民農園 >	ョン、さらにに用したり空き地りが体験できる(日秀新田)で	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の 和 R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 「想定どおりで 大想定どおりで 市民団体等性が、 たことで市民へ、 を策の目標の実実 を乗る基盤が確保された。 を発された。 を発された。 の具体的な内容	たでなかった原因は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた	かった 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 の 。 」 の 。 の の の の の の の の の の の の の	を施の具体的 当初期待しか 当初期待しか 当初の期待しか	参加・協幅 た以上 たとおり 以下	必要性の理の	内容	〇要 〇不要 〇不要
2. 事業の (1)事業計 育書 (2)市が5 ああるま		都市住民の高齢化ができる。 都市住民の高齢化ができる。のののには、	の進展を住民求。の進展をのいてが、市場では、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	民意識の多って、 のまがようまあ、等と、ではない、さいでは、 でというでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	健康	り、生きがい、 大・ 大・ 大・ 大・ 大・ 大の他の内容 その他の内容 その他の内容	、レクレーシ 庭の一部を活うして野菜づく 近した市民農園 >	ョン、さらには 用したり空きも りが体験できる (日秀新田) で のな内容 の参画を得てお	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の た R R R R R R R R R R R R R	どおりでなかった。 「想定どおりで 大想定どおりで 市民団体等性が、 たことで市民へ、 を策の目標の実実 を乗る基盤が確保された。 を発された。 を発された。 の具体的な内容	た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)	かった 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 の 。 」 の 。 の の の の の の の の の の の の の	を施の具体的 当初期待しか 当初期待しか 当初の期待しか	参加・協働 た以上おり は下 なった理	必要性の理の	内容	〇要 〇不要 〇要 〇不要
2.事業の (1)事背事業景 (2)市かる大 (3)市かる大 (4)市かる大 (5)市かる大 (6)市かる大 (7)市の大 (8)市の大 (8)中の大 (9)のより (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (8)中の大 (9)中の大 (9)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (9)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (8)中の大 <t< th=""><td></td><td>都市住民の高齢化ができる。 都市住民の高齢化ができる。のののには、</td><td>の進展、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では</td><td>R. 意識の多々で は定</td><td>様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と</td><td>健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと</td><td>り、生きがい ・ ・ ・ に ・ ・ で ・ を の 他 の 内 の や の 他 の の 内 の や の の の の の の の の の の の の の</td><td>、レクレーシ 庭の一部を活っ して野菜づく すした市民農園 > 工夫の具体 は農業者組織の ている。</td><td>ョン、さらには 用したり空きを りが体験できる (日秀新田)で のな内容</td><td>也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -</td><td>○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容></td><td>の た R R R R R R R R R R R R R</td><th>どおりでなかった。 一才記をどおりで 市民団体等性が、 けたことで、の目に を策された。 を深された確保とされた。 を深された。 をなななななな。 をなななな。 をなななな。 をななななな。</th><td>た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)</td><td> > </td><td>を施の具体的 当初期待しか 当初期待しか 当初の期待しか</td><td>参加・協権 た以とお なった理</td><td>必要性の理(動の程度・戸本) カン期待以 への配慮</td><td>内容</td><td>〇要 〇不要 〇要 〇不要</td></t<>		都市住民の高齢化ができる。 都市住民の高齢化ができる。のののには、	の進展、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では	R. 意識の多々で は定	様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと	り、生きがい ・ ・ ・ に ・ ・ で ・ を の 他 の 内 の や の 他 の の 内 の や の の の の の の の の の の の の の	、レクレーシ 庭の一部を活っ して野菜づく すした市民農園 > 工夫の具体 は農業者組織の ている。	ョン、さらには 用したり空きを りが体験できる (日秀新田)で のな内容	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の た R R R R R R R R R R R R R	どおりでなかった。 一才記をどおりで 市民団体等性が、 けたことで、の目に を策された。 を深された確保とされた。 を深された。 をなななななな。 をなななな。 をなななな。 をななななな。	た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)	>	を施の具体的 当初期待しか 当初期待しか 当初の期待しか	参加・協権 た以とお なった理	必要性の理(動の程度・戸本) カン期待以 への配慮	内容	〇要 〇不要 〇要 〇不要
2.事業の (1)事背事業景 (2)市かる大 (3)市かる大 (4)市かる大 (5)市かる大 (6)市かる大 (7)市の大 (8)市の大 (8)中の大 (9)のより (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (8)中の大 (9)中の大 (9)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (9)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (8)中の大 <t< th=""><td>ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)</td><td>都市住民の高齢化れが水い、ス等主体を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を</td><td>の進程 の進い では では では では でいい でいい でいい でいい で</td><td>R. 意識高うまあ 等と でかい さいこう はっぱい かい きいたる り い りりりし てい さいこう い か の りりりし てい か ない か</td><td>様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と</td><td>健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと</td><td>り、生きがい ・ ・ ・ に ・ ・ で ・ を の 他 の 内 の や の 他 の の 内 の や の の の の の の の の の の の の の</td><td>、レクレーシ 庭の一部業づく 別して野民農園 ン ン 大 大 は農業者組織の な い は と 大 い し は と た 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、</td><td>ョン、さらには 用したり空きを りが体験できる (日秀新田)で のな内容</td><td>也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -</td><td>○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容></td><td>の た R R R R R R R R R R R R R</td><th>どおりでなかった。 一才記をどおりで 市民団体等性が、 けたことで、の目に を策された。 を深された確保とされた。 を深された。 をなななななな。 をなななな。 をなななな。 をななななな。</th><td>た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)</td><td> ○</td><td>と施の具体的 当初期特色 しか 当当初期 明 特 しか 以上 と を と ど お り っ を と ど お り っ を を で と ど お り っ を で と が お り っ を か か で か か か か か か か か か か か か か か か か</td><td>参加・協船 た以上おり たと以 たと、 なった理</td><td>必要性の理(対 の程度・ プ</td><td>内容</td><td>〇要 〇不要 〇不要</td></t<>	ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)	都市住民の高齢化れが水い、ス等主体を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を生産を	の進程 の進い では では では では でいい でいい でいい でいい で	R. 意識高うまあ 等と でかい さいこう はっぱい かい きいたる り い りりりし てい さいこう い か の りりりし てい か ない か	様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと	り、生きがい ・ ・ ・ に ・ ・ で ・ を の 他 の 内 の や の 他 の の 内 の や の の の の の の の の の の の の の	、レクレーシ 庭の一部業づく 別して野民農園 ン ン 大 大 は農業者組織の な い は と 大 い し は と た 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、	ョン、さらには 用したり空きを りが体験できる (日秀新田)で のな内容	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の た R R R R R R R R R R R R R	どおりでなかった。 一才記をどおりで 市民団体等性が、 けたことで、の目に を策された。 を深された確保とされた。 を深された。 をなななななな。 をなななな。 をなななな。 をななななな。	た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)	○	と施の具体的 当初期特色 しか 当当初期 明 特 しか 以上 と を と ど お り っ を と ど お り っ を を で と ど お り っ を で と が お り っ を か か で か か か か か か か か か か か か か か か か	参加・協船 た以上おり たと以 たと、 なった理	必要性の理(対 の程度・ プ	内容	〇要 〇不要 〇不要
2.事業の (1)事背事業景 (2)市かる大 (3)市かる大 (4)市かる大 (5)市かる大 (6)市かる大 (7)市の大 (8)市の大 (8)中の大 (9)のより (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (8)中の大 (9)中の大 (9)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (9)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (8)中の大 <t< th=""><td>ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)</td><td>都市住民の高齢化が成れて作えた育成を出れて作えた市民というでは、 N等性の あまがまでは、 N等性の では、 N等性の をは、 N等性の では、 N等性の Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、</td><td>の進程 の進い では では では では でいい でいい でいい でいい で</td><td>R. 意識高うまあ 等と でかい さいこう はっぱい かい きいたる り い りりりし てい さいこう い か の りりりし てい か ない か</td><td>様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と</td><td>健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと</td><td>り、生きがい ・ ・ ・ に ・ ・ で ・ を の 他 の 内 の や の 他 の の 内 の や の の の の の の の の の の の の の</td><td>、レクレーシ 庭の一部業づく 別して野民農園 ン ン 大 大 は農業者組織の な い は と 大 い し は と た 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、</td><td>ョン、さらには 用したり空きを りが体験できる (日秀新田)で のな内容</td><td>也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -</td><td>○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容></td><td>の た R R R R R R R R R R R R R</td><th>どおりでなかった。 一才記をどおりで 市民団体等性が、 けたことで、の目に を策された。 を深された確保とされた。 を深された。 をなななななな。 をなななな。 をなななな。 をななななな。</th><td>た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)</td><td> ○</td><td>を施の具体的 当初期特しけ 当当初の期待は けいよう はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい</td><td>参加・協船 た以上おり たと以 たと、 なった理</td><td>必要性の理(対 の程度・ プ</td><td>内容</td><td>○要 ○不要 ○</td></t<>	ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)	都市住民の高齢化が成れて作えた育成を出れて作えた市民というでは、 N等性の あまがまでは、 N等性の では、 N等性の をは、 N等性の では、 N等性の Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、 Nがは、	の進程 の進い では では では では でいい でいい でいい でいい で	R. 意識高うまあ 等と でかい さいこう はっぱい かい きいたる り い りりりし てい さいこう い か の りりりし てい か ない か	様化に伴って、係 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無別用者が 実施できない を を を を が は り と と い り で き な い る 、 利 プ の る 、 利 の で き な い で 。 、 う の る 、 う れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り る り と り 。 と う 、 し 、 し 、 を し 、 し 、 を し 。 。 と し 、 。 た 。 と し 、 。 た 。 と し 、 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と 。 と	健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと	り、生きがい ・ ・ ・ に ・ ・ で ・ を の 他 の 内 の や の 他 の の 内 の や の の の の の の の の の の の の の	、レクレーシ 庭の一部業づく 別して野民農園 ン ン 大 大 は農業者組織の な い は と 大 い し は と た 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、	ョン、さらには 用したり空きを りが体験できる (日秀新田)で のな内容	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の た R R R R R R R R R R R R R	どおりでなかった。 一才記をどおりで 市民団体等性が、 けたことで、の目に を策された。 を深された確保とされた。 を深された。 をなななななな。 をなななな。 をなななな。 をななななな。	た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)	○	を施の具体的 当初期特しけ 当当初の期待は けいよう はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい	参加・協船 た以上おり たと以 たと、 なった理	必要性の理(対 の程度・ プ	内容	○要 ○不要 ○
2.事業の (1)事業計 必要性 (2)事業景 (3)市ある事業 (4)市の日本 (5)市がる事業 (6)の日本 (7)市の日本 (8)中の日本 (8)中の日本 (9)日本 (1)日本 (2)日本 (2)日本 (2)日本 (2)日本 (2)日本 (2)日本 (3)日本 (4)日本 (5)日本 (6)日本 (7)日本 (8)日本 (9)日本 (1)日本 (1)日本 (2)日本 (2)日本 (3)日本 (4)日本 (5)日本 (6)日本 (7)日本 (8)日本 (9)日本 (1)日本 (2)日本 (2)日本 (3)日本 (4)日本 (5)日本 (6)日本 (7)日本 (1)日本 (2)日本 (2)日本 (2)日本 (2)日本 (3)日本 (4)日本 (5)日本 (6)日本 (7)日本 (7)日本 (8)日本 (8)日本 (9)日本 (1)日本<	ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)	都市住民との高いのでは、	の進程 の進い では では では では でいい でいい でいい でいい で	R. 意識高うまあ 等と でかい さいこう はっぱい かい きいたる り い りりりし てい さいこう い か の りりりし てい か ない か	様化に伴って、低 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無関係を 実施できない を を を を を が は が の と や で き な い で き な い で き な い で き な い で き な い る る れ て い る る る れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り と り 。 と う 、 し 、 を し 、 を し 、 を し し 。 と し 、 を し し 、 を し 。 と し ・ に を し 。 と し ・ と と し ・ と と し ・ と と し ・ と と と し ・ と と と し ・ と と と と	健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと	り、生きがい ・ ・ ・ に ・ ・ で ・ を の 他 の 内 の や の 他 の の 内 の や の の の の の の の の の の の の の	、レクレーシ 庭の一部業づく 別して野民農園 ン ン 大 大 は農業者組織の な い は と 大 い し は と た 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、	ョン、さらには 用したり空きを りが体験できる (日秀新田)で のな内容	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業。 □②市が主導で促進された □③市からされた。 □③・サービスの □⑦・その他の内容>	の た R R R R R R R R R R R R R	どおりでなかった。 一才記をどおりで 市民団体等性が、 けたことで、の目に を策された。 を深された確保とされた。 を深された。 をななれた。 をなななななな。 をなななななな。 をなななな。	た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)	○	と施の具体的 当初期特色 しか 当当初期 明 特 しか 以上 と を と ど お り っ を と ど お り っ を を で と ど お り っ を で と が お り っ を か か で か か か か か か か か か か か か か か か か	参加・協船 た以上おり たと以 たと、 なった理	必要性の理(対 の程度・ プ	内容	○要 ○不要 ○
2.事業の (1)事背事業景 (2)市かる大 (3)市かる大 (4)市かる大 (5)市かる大 (6)市かる大 (7)市の大 (8)市の大 (8)中の大 (9)のより (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (8)中の大 (9)中の大 (9)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (9)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (1)中の大 (2)中の大 (2)中の大 (3)中の大 (4)中の大 (5)中の大 (6)中の大 (7)中の大 (8)中の大 (8)中の大 <t< th=""><th>ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)</th><th>都市住民の高高齢化れが求い、 N等に付えた市民と進 間□□□ は なった は で かった で は で かった で は で かった で は で かった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で</th><th>の進展という。 では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中</th><th> R. R.</th><th>様化に伴って、低 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無関係を 実施できない を を を を を が は が の と や で き な い で き な い で き な い で き な い で き な い る る れ て い る る る れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り と り 。 と う 、 し 、 を し 、 を し 、 を し し 。 と し 、 を し し 、 を し 。 と し ・ に を し 。 と し ・ と と し ・ と と し ・ と と し ・ と と と し ・ と と と し ・ と と と と</th><th>健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと</th><th>り、生きがい、 ・ ・ に に で は に を の 他 の 内 の の の の の の の の の の の の の</th><th>、レクレーシ たの一学芸学 かして野菜民農 というした市市民農園 というした。 というした。 な農園のでは、大きないでは、またないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、</th><th>ョン、さらにに 用したり空きを り(日秀新田) で の の の の の の の の の の の の の の の の の の の</th><th>也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -</th><th>○②事前確認で 〈想定どおりとし □①民間企業導では、 □②市が先れたが、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □⑥のでする。 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</th><th>の た R M R D R D R D R D R D R D R D R D</th><th>どおりでなかった 一を実さまりでであった。 一を実が下にでいる。 一は、ことではいる。 一は、ことではない。 ことではないない。 ことではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない</th><th>たでなかった原因は実施できながない。 できながった層現に貢献したれた ないの内容(又は今後、</th><th> O(1) O(2) O(3) <制和</th><th>と施の具体的 当初期特色 しか 当当初期 明 特 しか 以上 と を と ど お り っ を と ど お り っ を を で と ど お り っ を で と が お り っ を か か で か か か か か か か か か か か か か か か か</th><th>参加・協船 た以上おり たと以 たと、 なった理</th><th>必要性の理(対 の程度・ プ</th><th>内容</th><th>○要 ○不要 ○</th></t<>	ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)	都市住民の高高齢化れが求い、 N等に付えた市民と進 間□□□ は なった は で かった で は で かった で は で かった で は で かった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	の進展という。 では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中	R.	様化に伴って、低 でいる。農業体態 と中で、利用者が 無関係を 実施できない を を を を を が は が の と や で き な い で き な い で き な い で き な い で き な い る る れ て い る る る れ て い る る る れ る る る ん り る 、 る り る り と り 。 と う 、 し 、 を し 、 を し 、 を し し 。 と し 、 を し し 、 を し 。 と し ・ に を し 。 と し ・ と と し ・ と と し ・ と と し ・ と と と し ・ と と と し ・ と と と と	健康では、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと	り、生きがい、 ・ ・ に に で は に を の 他 の 内 の の の の の の の の の の の の の	、レクレーシ たの一学芸学 かして野菜民農 というした市市民農園 というした。 というした。 な農園のでは、大きないでは、またないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、またないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ョン、さらにに 用したり空きを り(日秀新田) で の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で 〈想定どおりとし □①民間企業導では、 □②市が先れたが、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □⑥のでする。 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の た R M R D R D R D R D R D R D R D R D	どおりでなかった 一を実さまりでであった。 一を実が下にでいる。 一は、ことではいる。 一は、ことではない。 ことではないない。 ことではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	たでなかった原因は実施できながない。 できながった層現に貢献したれた ないの内容(又は今後、	O(1) O(2) O(3) <制和	と施の具体的 当初期特色 しか 当当初期 明 特 しか 以上 と を と ど お り っ を と ど お り っ を を で と ど お り っ を で と が お り っ を か か で か か か か か か か か か か か か か か か か	参加・協船 た以上おり たと以 たと、 なった理	必要性の理(対 の程度・ プ	内容	○要 ○不要 ○
2.事業の (1)事背 書景 (1)事背 書景 (2)あの(市 (2) 事業分の (3) おおまま (4) おおまま (5) おおまま (5) おおまま (6) のこま (5) おおまま (6) のこまま (7) おおままま (8) のこまま (9) のこまま (1) のこまま (2) のこままま (2) のこまままままま (2) のこままままま (2) のこまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	グ活動結果指標) D評価 (D0+CHECK) 中価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性はか? 加いや市民との協働をいるか? (リ)	都市住民の高高齢化が成れて作えた市民農産の下の日本の大学を生産のある。の市園がている者では、「りを下民農産のでは、「りを下民農産のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「のでは、「	の進程 の進い では では では では でいい でいい でいい でいい で	R. 意識の多って、	乗化に伴って、係 でいる。 表性に を中で、利力プの発 にできない できないる を対しいを を対しいを を対しいを を対しいを を対しいを を対しいを を対しいを を対しいを できないる を対しいを を対しいを できないる を対しいを できないる を対し、 を対し、 を対し、 を変し、 をがして、 できないる を対し、 をがして、 できないる。 を対し、 をがして、 できないる。 をがして、 できないる。 をがして、 できないる。 できない。 できないる。 できない。 できなな。 できなな。 できなな。 できな。	健験が新規 るした 市交 市市 民	り、生きがい、 ・ に に で で で で で で で で で で で で で で で で で	へ、レクレーション から は 世界 では できます できます できます できます できます できます できます かいま できます かいま は 世界 できます できます かいま は 世界 できます できます かい ない は 世界 できます できます できます できます は 世界 できます できます いっぱい は は でいる と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	ョン、さらにに 用したり空きを り(日秀新田) で の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	也を借りて野菜 5活動環境を備 では、新規就農 -	○②事前確認で 〈想定どおりとし □①民間企業。 □②市が先さと、 □③では、 □□のは、 □○のは、 □○の	の た Right De Date Date Date Date Date Date Date	どおり でかった 表 は かった 具体的な内容 に かった 具体的な内容 に かんしん もん は で は で は で かんしん もん は で は で かんしん もん は で は で かんしん もん は で は で で で かんしん もん は は で がん は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た でなかった原因 は実施できなかなかった 層間 できながら 層間 したれた ないの内容)	O1 O2 <想知	と施の具体的 当初期特色 しか 当当初期 明 特 しか 以上 と を と ど お り っ を と ど お り っ を を で と ど お り っ を で と が お り っ を か か で か か か か か か か か か か か か か か か か	参加・協船 た以上おり たと以 たと、 なった理	必要性の理(対 の程度・ プ	内容	○要 ○不要 ○
2.事業の (1)事背 書景 (1)事背 書景 (2)あの(市 (2) 事業分の (3) おおまま (4) おおまま (5) おおまま (5) おおまま (6) のこま (5) おおまま (6) のこまま (7) おおままま (8) のこまま (9) のこまま (1) のこまま (2) のこままま (2) のこまままままま (2) のこままままま (2) のこまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 施の必要性) 加や市民との協働を いるか? (リ)	都市住民の高高齢化れが求い、 N等に付えた市民と進 間□□□ は なった は で かった で は で かった で は で かった で は で かった で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	の進展というでは、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中では、「中	受意	業化に伴って、係 をている。 農利用である。 実施できない。 実施られている 実施られている を対した。 実効性が質では、 のでででででででででで	健験が新規はいって、でのこし、でのこし、でのこと、でのこと、でのこと、でのこと、でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でのできる。でので	りズ、支 と に を の の の を の の の を の の の を の の の の の の の の の の の の の	、レクレーション レクリーション レクリー ション レクリー 学校 関連 は 世界 では は 世界 できる いまま は でい ない	ョン、さらにに 用りが体験 明り(日 ラ の の の の の の の の の の の の の	也を借りて野菜 65 活動環境を構要 7 表 1 表 2 表 2 表 2 表 2 表 3 表 3 表 3 表 3 表 3 表 3	○②事前確認で 〈想定どおりとし □①民間企業導では、 □②市が先れたが、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □③のでは、 □⑥のでする。 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。」 「●のでする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の た Right De Date Date Date Date Date Date Date	どおりでなかった具体的な内容	た でなかった原医 は実施できなが なかった 管及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 なくの内容)	O1 O2 <想知	き施の具体的 当当初初期待した したり もしたと を定定と もなお をできます。 をおおってな	参加・協協 た以とお た以となったとは、なった原	必要性の理(対 の程度・ プ	内容	○要 ○不要 ○
2.事業の (1)事背 書景 (1)事背 書景 (2)あの(市 (2) 事業分の (3) おおまま (4) おおまま (5) おおまま (5) おおまま (6) のこま (5) おおまま (6) のこまま (7) おおままま (8) のこまま (9) のこまま (1) のこまま (2) のこままま (2) のこまままままま (2) のこままままま (2) のこまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	グ活動結果指標) D評価 (D0+CHECK) 中価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性はか? 加いや市民との協働をいるか? (リ)	都市住民の高齢化が成れて作えた育成では、N等性に関して作えた育成というでは、N等性のでは、N************************************	の進程 の進展 では では では では では では では では では では	受意	乗化に伴って、係を でいる。 乗れる第 でと中しいをいる。 実施できないる。 実施できないる。 実施のもれている。 実施できないる。 実力が質では、 できないる。 を対し、 の目標ののは、 の目標ののは、 のでは、 の	健験が新	りズ、支 と に を の の の を の の の を の の の を の の の の の の の の の の の の の	、レクレーション レクリーション レクリー ション レクリー 学校 関連 は 世界 では は でいる ここ は でいる	ョン、さらにに 用りが体験 明り(日 ラ の の の の の の の の の の の の の	也を借りて野菜 65 活動環境を構要 7 表 1 表 2 表 2 表 2 表 2 表 3 表 3 表 3 表 3 表 3 表 3	○②事前確認で 〈想定どおりとし □①民間企業。 □②市が先さと、 □③では、 □□のは、 □○のは、 □○の	の た Right De Date Date Date Date Date Date Date	どおり でかった 表 は かった 具体的な内容 に かった 具体的な内容 に かんしん もん は で は で は で かんしん もん は で は で かんしん もん は で は で かんしん もん は で は で で で かんしん もん は は で がん は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た でなかった原医 は実施できなが 変 に できなが できなが できなが できなが が 見 に たれた マスは今後、	O1 O2	き施の具体的 当当初初期待した したり もしたと を定定と もなお をできます。 をおおってな	参加・協協 た以とお た以となったとは、なった原	必要性の理(対 の程度・ プ	内容	○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業の (1)事背 書景 (1)事背 書景 (2)あの(市 (2) 事業分の (3) おおまま (4) おおまま (5) おおまま (5) おおまま (6) のこま (5) おおまま (6) のこまま (7) おおままま (8) のこまま (9) のこまま (1) のこまま (2) のこままま (2) のこまままままま (2) のこままままま (2) のこまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	グ活動結果指標) D評価 (D0+CHECK) 中価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性はか? 加いや市民との協働をいるか? (リ)	都市住民の高齢化が成れて作えた育成では、N等性に関して作えた育成というでは、N等性のでは、N************************************	の進いでは、	R. 意	業化に伴って、係を ないって、後、を ないで、人を をした中しいを をしたのを をしたのを をしたと ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 ののでで、 のの	健験が新規く く市交市交市市市市下ごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごごご<l< td=""><td>りズ、支援をの内内を ・ と同値能を ・ と同値能を ・ での他の内内の ・ での他の内内の ・ できばである。 ・ である。 ・ では、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ 実施・・ できばいる。</td><td>、レクレーション シン トン エ大きの 具体の はまれる。 取組 む で は と 調 和 し で で か 女 女 会 会 と で か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か</td><td>ョン、さらにに 用したり空きされ のな内容 のかか画を得てお のかで のかで のかで のかで のかで のかで のかで のかで</td><td>也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、</td><td>○②事前確認で 〈想定どおりとし □③民間企業。 □③ではいるでは、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □⑥では、 □⑥</td><td>の た N進と 政準安 / 加働 実施 に成 状状と 由 の いた ・ 旅传終 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td><th>どおりでなかった具体的な内容を成率(%)(f/b×100)</th><td>た でなかった原医 は実施できなが</td><td> O1 O2</td><td>産施の具体的 当当初初期の 以 当当当 をした 以上と を変える。 を変える。</td><td>参加・協M ルレンド かいした以下なった理 域がかった原 にた以下なった原 にたり、なった原 にたり、なった原 になった。原 はたり、なった原 になった。原 はたり、なった原 になった。原 はたり、なった。原 はたり、なった。原 はたり、なった。原 はたり、なった。原 はたり、なった。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 は</td><td>必要性の理: 動の程度・P 本の配慮 : 因 ></td><td>7容</td><td>○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td></l<>	りズ、支援をの内内を ・ と同値能を ・ と同値能を ・ での他の内内の ・ での他の内内の ・ できばである。 ・ である。 ・ では、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ できばいで、 ・ 実施・・ できばいる。	、レクレーション シン トン エ大きの 具体の はまれる。 取組 む で は と 調 和 し で で か 女 女 会 会 と で か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か 女 か	ョン、さらにに 用したり空きされ のな内容 のかか画を得てお のかで のかで のかで のかで のかで のかで のかで のかで	也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、	○②事前確認で 〈想定どおりとし □③民間企業。 □③ではいるでは、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □⑥では、 □⑥	の た N進と 政準安 / 加働 実施 に成 状状と 由 の いた ・ 旅传終 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった具体的な内容を成率(%)(f/b×100)	た でなかった原医 は実施できなが	O1 O2	産施の具体的 当当初初期の 以 当当当 をした 以上と を変える。	参加・協M ルレンド かいした以下なった理 域がかった原 にた以下なった原 にたり、なった原 にたり、なった原 になった。原 はたり、なった原 になった。原 はたり、なった原 になった。原 はたり、なった。原 はたり、なった。原 はたり、なった。原 はたり、なった。原 はたり、なった。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 はた。 は	必要性の理: 動の程度・P 本の配慮 : 因 >	7容	○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業の (1)事背 書景 (1)事背 書景 (2)あの(市 (2)あの(市 (3) おおまま (4) おおまま (5) おおまま (5) おおまま (6) のこま (6) これまます (7) これままままま (8) これまままままま (9) これまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	グ活動結果指標) D評価 (D0+CHECK) 中価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性はか? 加いや市民との協働をいるか? (リ)	都市住民の高齢化が成れて作えた音のでは、 N等主体に を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を	の進いますな Pro	受験 る で は で よい で は で は で は で は で は で は で は で は で は で	乗化に伴用ので、係をない。 実施の では、	健験が新るした市交市市市内交市市・現小がる・現小がる活応・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、	りズ、支 と同意の をのの 他のの 他のの 他のの でする でする でする でする でする でする でする でする	、 レクタン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラ	ョカン、たちらにに対えていた体系新知田)では、これには対象のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、	○②事前確認で 〈想定どおりとし □③民間企業。 □③ではいるでは、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □⑥では、 □⑥	の た R 2 ab と B 2 bb と B 2 cb と B 3 cb と B 4 cb と B 5 cb と B 5 cb と B 6 cb と B 7 cb と	どおりでなかった。 一が表現のでは、一が表現のでは、 一が表現のでは、 一が表現のでは、 一が表現のでは、 一が表現のでは、 一ででは、	た でなかった原医 は実施できなが	No	実施の具体的 当当初期明神はしたります。 おおりでな を達成となっ	参加・協協 かい上は たたと下 でなかった原因 本の想象 本のでなかった原因 本のでなかった原因 本のでなかった原因 本のでなかった原因	必要性の理: 動の程度・P 本の配慮 : 因 >	下であった原因>	○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業の (1)事背 書 (1)事背 書 (1)事背 書 (2)事い (2)事い (3) 本 (4) 本 (5) 本 (5) 本 (6) 本 (7) 本 (8) 本 (1) 目標 (2) 事い (2) 事い (2) 事い (2) 事い (2) 事い (2) 事い (3) 事 (4) 事 (5) 日 (6) 日 (7) 事 (8) 事 (9) 事 (1) 事 (2) 事 (2) 事 (3) 事 (4) 事 (5) 日 (6) 日 (7) 事 (8) 事 (9) 事 (1) 日 (2) 事 (3) 事 (4) 事 (5) 日 (6) 日 (7) 日 (8) 日 (9) 日 (1) 日 (1) 日 (2) 事 (3) 日 (4) 日 (5) 日 (6) 日 (7) 日 (1) 日 (2) 日 (3) 日 (4) 日 (7) 日 (1) 日 <td>を活動結果指標)</td> <td>都市住民なられている。</td> <td>の進いでは、</td> <td>R. 意</td> <td>乗化にない、係をない、係をはいる。 乗用プロ・では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは</td> <td>健験が新るした市交市市市内交市市・現小がる・現小がる活応・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、</td> <td>りズ、支 と同意の をのの 他のの 他のの 他のの でする でする でする でする でする でする でする でする</td> <td>、 レクレーション シーン に レクレー シーン に かい に かい に かい に かい に かい が で かい かい</td> <td>ョカン、たちらにに対えていた体系新知田)では、これには対象のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ</td> <td>也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、</td> <td>○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③民間企業ででは、</td> <td>の た R 2 ab と B 2 bb と B 2 cb と B 3 cb と B 4 cb と B 5 cb と B 5 cb と B 6 cb と B 7 cb と</td> <th>どおりでなかった では では かっぱい できない できない できない できない できない できない できない できな</th> <td>た でなかった原医 は実施できなが 音 及 に また できなが</td> <td> No</td> <td>当</td> <td>参加以上は、なった環境では、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 を表える。</td> <td>必要性の理は めの程度・レーターを表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を</td> <td>内容 下であった原因〉 であった原因〉</td> <td>○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	を活動結果指標)	都市住民なられている。	の進いでは、	R. 意	乗化にない、係をない、係をはいる。 乗用プロ・では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	健験が新るした市交市市市内交市市・現小がる・現小がる活応・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、	りズ、支 と同意の をのの 他のの 他のの 他のの でする でする でする でする でする でする でする でする	、 レクレーション シーン に レクレー シーン に かい に かい に かい に かい に かい が で かい	ョカン、たちらにに対えていた体系新知田)では、これには対象のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、	○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③民間企業ででは、	の た R 2 ab と B 2 bb と B 2 cb と B 3 cb と B 4 cb と B 5 cb と B 5 cb と B 6 cb と B 7 cb と	どおりでなかった では では かっぱい できない できない できない できない できない できない できない できな	た でなかった原医 は実施できなが 音 及 に また できなが	No	当	参加以上は、なった環境では、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 を表える。	必要性の理は めの程度・レーターを表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	内容 下であった原因〉 であった原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業の (1)事背 業別 (2)事業の (3) 本事業別 (4) 本事業別 (5) 本事業別 (5) 本事業別 (6) 本事業別 (7) 本事業別 (8) 本事業別 (9) 本事業別 (1) 事業別 (2) 事業別 (2) 事業別 (3) 本事業別 (4) 本事業別 (5) 本事業別 (1) 日本事業別 (2) 事業別 (2) 事業別 (2) 事業別 (2) 事業別 (3) 本事業別 (4) 本事業別 (5) 本事業別 (6) 本事業別 (7) 本事業別 (8) 本事業別 (9) 本事業別 (1) 本事業別 (2) 事業別 (2) 事業別 (2) 事業別 (3) 本事業別 (4) 本事業別 (5) 本事業別 (6) 本事業別 (7) 本事業別 (8) 本事業別 (9) 本事業別 (1) 本事業別 (1) 本事業別 (2) 本事業別 (1) 本事業別 (2) 本事業別 (2) 本事業別 (2) 本事業別 (2) 本事業別 (3) 本事業別 (4) 本事業別 (5) 本事業別 (6) 本事業別 (7) 本事業別 (8) 本事業別 (9) 本事業別 (1) 本事	を活動結果指標)	都市住民なられている。	の進いでは、	R. 意	業化に伴うで、係をない。 では、	健験が新るした市交市市市内交市市・現小がる・現小がる活応・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、	りズ、支 と同意の をのの 他のの 他のの 他のの でする でする でする でする でする でする でする でする	、 レクタン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラ	ョカン、たちらにに対えていた体系新知田)では、これには対象のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、	○②事前確認で 〈想定どおりとし □①民間企業。 □②のにのする。 □②のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た R 2 ab と B 2 bb と B 2 cb と B 3 cb と B 4 cb と B 5 cb と B 5 cb と B 6 cb と B 7 cb と	どおりでなかった では では かっぱい できない できない できない できない できない できない できない できな	た でなかった原医 は実施できなが 音 及 に また できなが	No	当	参加以上は、なった環境では、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 を表える。	必要性の理(の程度・ P の の の の の の の の の の の の の の の の の の	内容 下であった原因〉 であった原因〉	○ 要要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業の (1)事背 書 (1)事背 書 (1)事背 書 (2)事い (2)事い (3) 本 (4) 本 (5) 本 (5) 本 (6) 本 (7) 本 (8) 本 (1) 目標 (2) 事い (2) 事い (2) 事い (2) 事い (2) 事い (2) 事い (3) 事 (4) 事 (5) 日 (6) 日 (7) 事 (8) 事 (9) 事 (1) 事 (2) 事 (2) 事 (3) 事 (4) 事 (5) 日 (6) 日 (7) 事 (8) 事 (9) 事 (1) 日 (2) 事 (3) 事 (4) 事 (5) 日 (6) 日 (7) 日 (8) 日 (9) 日 (1) 日 (1) 日 (2) 事 (3) 日 (4) 日 (5) 日 (6) 日 (7) 日 (1) 日 (2) 日 (3) 日 (4) 日 (7) 日 (1) 日 <td>を活動結果指標)</td> <td>都市住民とから、</td> <td>の進いでは、</td> <td>R. 意</td> <td>乗化にない、係をない、係をはいる。 乗用プロ・では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは</td> <td>健験が新るした市交市市市内交市市・現小がる・現小がる活応・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、</td> <td>りズ、支 と同意の をのの 他のの 他のの 他のの でする でする でする でする でする でする でする でする</td> <td>、 レクタン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラ</td> <td>ョカン、たちらにに対えていた体系新知田)では、これには対象のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ</td> <td>也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、</td> <td>○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③民間企業ででは、</td> <td>の た R 2 ab と B 2 bb と B 2 cb と B 3 cb と B 4 cb と B 5 cb と B 5 cb と B 6 cb と B 7 cb と</td> <th>どおりでなかった では では かっぱい できない できない できない できない できない できない できない できな</th> <td>た でなかった原医 は実施できなが 音 及 に また できなが</td> <td> No</td> <td>当</td> <td>参加以上は、なった環境では、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 を表見していません。</td> <td>必要性の理(の程度・ P の の の の の の の の の の の の の の の の の の</td> <td>内容 下であった原因〉 であった原因〉</td> <td>○</td>	を活動結果指標)	都市住民とから、	の進いでは、	R. 意	乗化にない、係をない、係をはいる。 乗用プロ・では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	健験が新るした市交市市市内交市市・現小がる・現小がる活応・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、	りズ、支 と同意の をのの 他のの 他のの 他のの でする でする でする でする でする でする でする でする	、 レクタン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラ	ョカン、たちらにに対えていた体系新知田)では、これには対象のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、	○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③民間企業ででは、	の た R 2 ab と B 2 bb と B 2 cb と B 3 cb と B 4 cb と B 5 cb と B 5 cb と B 6 cb と B 7 cb と	どおりでなかった では では かっぱい できない できない できない できない できない できない できない できな	た でなかった原医 は実施できなが 音 及 に また できなが	No	当	参加以上は、なった環境では、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 事の何のでは、かった原因 を表見していません。	必要性の理(の程度・ P の の の の の の の の の の の の の の の の の の	内容 下であった原因〉 であった原因〉	○
2.事業の (1)事背 書 (1)事背 書 (1)事背 書 (2)あのしづい (2)事い (3) 本性 (4) 本のしづい (5) 本のしづい (5) 本のしづい (6) の配慮 (1) 目標 業 (2) 事い (3) 本のしづい (4) 本のに (5) 本のに (6) 本のに (7) 本のに (8) 本のに (9) 本のに (1) 日本 (2) なのに (1) 日本 (2) なのに (2) なのに (2) なのに (2) なのに (2) なのに (2) なのに (3) なのに (4) なのに (5) なのに (6) なのに (7) なのに (8) なのに (9) なのに (1) なのに (2) なのに (2) なのに (2) なのに (2) なのに (3) なのに (4) なのに (4) なのに (5) なのに (6) なのに (7) なのに (7) なのに (7) なのに (8) なのに (9) なのに (1) なのに (1) なのに (2) なのに (2) なのに (2) なのに (2) なのに </th <td>ど活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? 施の必要性) 加心や市民との協働を いいり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?</td> <td>都市住民との高い。</td> <td>の進化 は では で</td> <td> Remark Remark </td> <td>乗化にない、係をない、係をはいる。 乗用プロ・では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは</td> <td>健験が新るした市交市市市内交市市・現小がる・現小がる活応・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、</td> <td>りズ、支 と同意の をのの 他のの 他のの 他のの でする をのの でする でする でする でする でする でする でする でする</td> <td>、 レクタン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラ</td> <td>ョン、さらにに はら空で いた体秀 新田) のか のか のか のか のか のか のか のか のか のか</td> <td>也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、</td> <td>○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③ 民間が主先はと、 □③ 保間が主発される。 □③ 保証のの支にののでは、 □□⑤サービにのの内でするの他 〈その他した・参加・協信 実績値(f)(区画) 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉</td> <td>の た R 2 ab と B 2 bb と B 2 cb と B 3 cb と B 4 cb と B 5 cb と B 5 cb と B 6 cb と B 7 cb と</td> <th>どおりでなかった。</th> <td>た でなかった原医 医 はなきな ア できな ア できな ア で</td> <td> </td> <td>単当当 計画 を</td> <td>を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの</td> <td>必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の</td> <td>内容 下であった原因〉 であった原因〉</td> <td>○ 要要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	ど活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) を施する必要性は か? 施の必要性) 加心や市民との協働を いいり) 虚して事業を進めて 登定は適切か?	都市住民との高い。	の進化 は では で	Remark	乗化にない、係をない、係をはいる。 乗用プロ・では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	健験が新るした市交市市市内交市市・現小がる・現小がる活応・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいます。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、まずいまする。・アン・マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、マーン、	りズ、支 と同意の をのの 他のの 他のの 他のの でする をのの でする でする でする でする でする でする でする でする	、 レクタン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラン トラ	ョン、さらにに はら空で いた体秀 新田) のか のか のか のか のか のか のか のか のか のか	也を借りて がでは、新規就機 り、機事相談、	○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③ 民間が主先はと、 □③ 保間が主発される。 □③ 保証のの支にののでは、 □□⑤サービにのの内でするの他 〈その他した・参加・協信 実績値(f)(区画) 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	の た R 2 ab と B 2 bb と B 2 cb と B 3 cb と B 4 cb と B 5 cb と B 5 cb と B 6 cb と B 7 cb と	どおりでなかった。	た でなかった原医 医 はなきな ア できな ア できな ア で		単当当 計画 を	を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	内容 下であった原因〉 であった原因〉	○ 要要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業の (1)事背 常 (2)事業 (3)事がる方実 (4)の配慮 (5)から方式 (5)から方式 (6)の配慮 (7)から方式 (8)である方式 (8)である方式 (1)日本学の記憶 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (4)である。 (5)の記憶 (4)である。 (5)の記憶 (5)の記憶 (6)である。 (7)の記憶 (7)の記憶 (8)である。 (9)である。 (1) 日本学者の表すが、 (2) ないままれば、 (3) ないままれば、 (4) は、 (5) は、 (6) は、 (7) は、 (7) は、 (8) は、 (9) は、 (1) は、 (2) は、 (3) は、 (4) は、 (5) は、 (1) は、 (2) は、 (3) は、 (4) は、 (5) は、 (6) は、 (7) は、 (7) は、 (8) は、 (7) は、 (8) は、 (9) は、 <td< th=""><td>ど活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) な?(事業の必要性) 加いやあか? 虚して事業を進めて を設定は適切か? を実現する適になる。 を実現する適になる。</td><td>都市住民との高い。</td><td>の が増めく Pで体 のあり では では では では では では では では では では</td><td> Remark Remark </td><td>乗化にない、係をない、係をはいる。 乗用プロ・では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは</td><td>健験が新規 るした 「中央 で</td><td>りズ、支 と の 他 の 内 字 にっ か に</td><td>へ、庭ししした マン・</td><td>コル たり いかり かり か</td><td>地を借頭で</td><td>○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③ 民間が主先はと、 □③ 保間が主発される。 □③ 保証のの支にののでは、 □□⑤サービにのの内でするの他 〈その他した・参加・協信 実績値(f)(区画) 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉</td><td>の た N進と 政準安 / 加働 実施 児 沢 対 (</td><th>どおりでなかった。</th><td>た でなかった原 医 はな な</td><td> O1 Q </td><td>単当当 計画 を</td><td>を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの</td><td>必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の</td><td>内容 下であった原因〉 をについて いかった った原因〉</td><td>○要要 ○不要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</td></td<>	ど活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) な?(事業の必要性) 加いやあか? 虚して事業を進めて を設定は適切か? を実現する適になる。 を実現する適になる。	都市住民との高い。	の が増めく Pで体 のあり では では では では では では では では では では	Remark	乗化にない、係をない、係をはいる。 乗用プロ・では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	健験が新規 るした 「中央 で	りズ、支 と の 他 の 内 字 にっ か に	へ、庭ししした マン・	コル たり いかり かり か	地を借頭で	○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③ 民間が主先はと、 □③ 保間が主発される。 □③ 保証のの支にののでは、 □□⑤サービにのの内でするの他 〈その他した・参加・協信 実績値(f)(区画) 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	の た N進と 政準安 / 加働 実施 児 沢 対 (どおりでなかった。	た でなかった原 医 はな な	O1 Q	単当当 計画 を	を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	内容 下であった原因〉 をについて いかった った原因〉	○要要 ○不要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.事業の (1)事背 常 (2)事業 (3)事がる方実 (4)の配慮 (5)から方式 (5)から方式 (6)の配慮 (7)から方式 (8)である方式 (8)である方式 (1)日本学の記憶 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (4)である。 (5)の記憶 (4)である。 (5)の記憶 (5)の記憶 (6)である。 (7)の記憶 (7)の記憶 (8)である。 (9)である。 (1) 日本学者の表すが、 (2) ないままれば、 (3) ないままれば、 (4) は、 (5) は、 (6) は、 (7) は、 (7) は、 (8) は、 (9) は、 (1) は、 (2) は、 (3) は、 (4) は、 (5) は、 (1) は、 (2) は、 (3) は、 (4) は、 (5) は、 (6) は、 (7) は、 (7) は、 (8) は、 (7) は、 (8) は、 (9) は、 <td< th=""><td>ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) に施する必要性) 加ややあか? 加いでもか? は適切か? 虚して事業を進めて を関連が会別である。 なではできない。 などはできない。 などにはできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできないできない。 ないできないできない。 ないできないできない。 ないできないできない。 ないできないできない。 ないできないできないできない。 ないできないできないできないできない。 ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき</td><td>都市住民との高い。</td><td>の が増めく Pで体 のあり では では では では では では では では では では</td><td> Reference Re</td><td>乗化に伴ん。 ・ 大いで、体を ・ 大いで、 ・ 大いので、 ・ 大い</td><td>健験が新規 るした 「中央 で</td><td>りズ、支 と の 他 の 内 字 にっ か に</td><td>、 レクレーション シーク ション シーク リー サール アン・カー サール アン・カー サール アン・カー サール アン・カール アン・カ</td><td>コル たり いかり かり か</td><td>地を借頭で</td><td>○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③に開かまた。 □③に関いたのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で</td><td>の た N進と 政準安 / 加働 実施 児 沢 対 (</td><th>どおりでなかった。</th><td>た でなかった原医 医はな で ない で ない で ない で ない で ない で ない で で た</td><td> O1 Q </td><td>単当当 計画 を</td><td>を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの</td><td>必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の</td><td>内容 下であった原因〉 をについて いかった った原因〉</td><td>○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td></td<>	ン活動結果指標) D評価(DO+CHECK) P価項目 パ今必要である理由・ は?(事業の必要性) に施する必要性) 加ややあか? 加いでもか? は適切か? 虚して事業を進めて を関連が会別である。 なではできない。 などはできない。 などにはできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできない。 ないできないできない。 ないできないできない。 ないできないできない。 ないできないできない。 ないできないできない。 ないできないできないできない。 ないできないできないできないできない。 ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	都市住民との高い。	の が増めく Pで体 のあり では では では では では では では では では では	Reference Re	乗化に伴ん。 ・ 大いで、体を ・ 大いで、 ・ 大いので、 ・ 大い	健験が新規 るした 「中央 で	りズ、支 と の 他 の 内 字 にっ か に	、 レクレーション シーク ション シーク リー サール アン・カー サール アン・カー サール アン・カー サール アン・カール アン・カ	コル たり いかり かり か	地を借頭で	○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③に開かまた。 □③に関いたのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た N進と 政準安 / 加働 実施 児 沢 対 (どおりでなかった。	た でなかった原医 医はな で ない で ない で ない で ない で ない で ない で で た	O1 Q	単当当 計画 を	を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	内容 下であった原因〉 をについて いかった った原因〉	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.事業の (1)事背 常 (2)事業 (3)事がる方実 (4)の配慮 (5)から方式 (5)から方式 (6)の配慮 (7)から方式 (8)である方式 (8)である方式 (1)日本学の記憶 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (3)事が、 (4)である。 (5)の記憶 (4)である。 (5)の記憶 (5)の記憶 (6)である。 (7)の記憶 (7)の記憶 (8)である。 (9)である。 (1) 日本学者の表すが、 (2) ないままれば、 (3) ないままれば、 (4) は、 (5) は、 (6) は、 (7) は、 (7) は、 (8) は、 (9) は、 (1) は、 (2) は、 (3) は、 (4) は、 (5) は、 (1) は、 (2) は、 (3) は、 (4) は、 (5) は、 (6) は、 (7) は、 (7) は、 (8) は、 (7) は、 (8) は、 (9) は、 <td< th=""><td></td><td>都市住民との高い。</td><td>の が増めく Pで体 のあり では では では では では では では では では では</td><td>R. R. R</td><td>乗化に伴って、係を 様にいって、係を だいでいる。 乗利プの。 乗利プの。 乗利プの。 乗利プの。 乗利プの。 乗利プの。 乗り、施いる。 をは、いる。 でもないいる。 でもないいる。 でもないいる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、といか、は、のもしとしたが、は、のでは、といか、は、のでは、といか。 では、という。 では、いる。 では、、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、。 では、。 では、。 では、。 では、。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、</td><td>健験が新規 るした 「中央 で</td><td>りズ、支 と の 他 の 内 字 にっ か に</td><td>へ、庭ししした マン・</td><td>コル たり いかり かり か</td><td>地を借頭で</td><td>○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③に開かまた。 □③に関いたのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で</td><td>の た N進と 政準安 / 加働 実施 児 沢 対 (</td><th>どおりでなかった。</th><td>た でなかった原医 医はな で ない で ない で ない で ない で ない で ない で で た</td><td> O1 Q </td><td>単当当 計画 を</td><td>を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの</td><td>必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の</td><td>内容 下であった原因〉 をについて いかった った原因〉</td><td>○要要 ○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</td></td<>		都市住民との高い。	の が増めく Pで体 のあり では では では では では では では では では では	R. R	乗化に伴って、係を 様にいって、係を だいでいる。 乗利プの。 乗利プの。 乗利プの。 乗利プの。 乗利プの。 乗利プの。 乗り、施いる。 をは、いる。 でもないいる。 でもないいる。 でもないいる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、いる。 では、といか、は、のもしとしたが、は、のでは、といか、は、のでは、といか。 では、という。 では、いる。 では、、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、なる。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、な。 では、。 では、。 では、。 では、。 では、。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	健験が新規 るした 「中央 で	りズ、支 と の 他 の 内 字 にっ か に	へ、庭ししした マン・	コル たり いかり かり か	地を借頭で	○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③に開かまた。 □③に関いたのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た N進と 政準安 / 加働 実施 児 沢 対 (どおりでなかった。	た でなかった原医 医はな で ない で ない で ない で ない で ない で ない で で た	O1 Q	単当当 計画 を	を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	内容 下であった原因〉 をについて いかった った原因〉	○要要 ○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.事業の (1)事背 常 (2)事からな実 (2)なります。 (3)を表する (4) 事業 (5) なります。 (6) 事がらる実 (7) なります。 (1) は できる (2) なります。 (3) を できる (4) は できる (3) を できる (4) は できる (5) は できる (6) は できる (7) は できる (8) は できる (1) は できる (2) なります。 (3) と できる (4) は できる (5) は できる (6) は できる (7) は できる (8) は できる (9) は できる (1) は できる (2) は できる (3) と できる (4) は できる (5) は できる (6) は できる (7) は できる (8) は できる (9) は できる (1) は できる (2) は できる (2) は できる (3) は できる (4) は できる (5) は できる (4) は できる (5) は できる (6) は できる (7) は できる (8) は できる (9) は できる (1) は できる (2) は できる (2) は できる (2) は できる (2) は できる <	▽活動結果指標) ▶評価 (D0+CHECK) 中価 (D0+CHECK)	都市住民然の情報を表す。	の進化	R. R	乗化になって、係を 様にいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいてで、 (体を がいでで、 (体を がいでで、 (体を がいででで、 (体を がいでででで、 (はないででででででででは、 (はないででででででででは、 (はないででででででは、 (はないででででででは、 (はないでででででは、 (はないでででででは、 (はないででででは、 (はないででででは、 (はないででででは、 (はないででででは、 (はないでででは、 (はないでででは、 (はないでででは、 (はないでででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないでは、 (はないででは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないででは、 (はないではないでは、 (はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	健験が新規 るした 市交 市市 マタ実が象あ 度対削 るした ・ 「	りズ、支 と の 他 の 内 字 にっ か に	へ、庭しししと ン、庭しししと ン・庭しししと ン・選・機・のである。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、	コル たり いかり かり か	也を借頭で がでは、新規数 り、農事相談、 り、農事相談、 では、新規数 り、農事相談、	○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③に開かまた。 □③に関いたのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た N進と 政準安 / 加働 実施 児 沢 対 (どおりでなかった。	た でなかった 原 医 医 なか 及 に は 実 か 及 に で た 一	O1 Q	単純の具体的 当当初初初初期期期期期期期期期期 計算 した とと と と と と と と と と と と と と と と な こ ○ ○ ② ② 定	を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	内容 下であった原因〉 をについて いかった った原因〉	○要要 ○不要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.事業の (1)事背 書 書 書 (1)事背 書 (1)事 (1)事 (1)事 (1)事 (1)事 (1)事 (1)事 (1)事	▽活動結果指標) ▶評価 (D0+CHECK) 中価 (D0+CHECK)	都市住民との高い。 R 等主他 名主実に支が他	の進化	R. R	乗化になって、係を 様にいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいて、 (体を がいてで、 (体を がいでで、 (体を がいでで、 (体を がいででで、 (体を がいでででで、 (はないででででででででは、 (はないででででででででは、 (はないででででででは、 (はないででででででは、 (はないでででででは、 (はないでででででは、 (はないででででは、 (はないででででは、 (はないででででは、 (はないででででは、 (はないでででは、 (はないでででは、 (はないでででは、 (はないでででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないででは、 (はないでは、 (はないででは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないでは、 (はないででは、 (はないではないでは、 (はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	健験が新規 るした 市交 市市 マタ実が象あ 度対削 るした ・ 「	りズ、支 そ の	へ、庭しししと ン、庭しししと ン・庭しししと ン・選・機・のである。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・はいい。 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、	ョカン、たは対象を では は できます で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	也を借頭で がでは、新規数 り、農事相談、 り、農事相談、 では、新規数 り、農事相談、	○②事前確認で 〈想定 どおりとし □③に開かまた。 □③に関いたのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た N進と 政準安 / 加働 実施 児 沢 対 (どおりでなかった。	た でなかった 原 医 医 なか 及 に は 実 か 及 に で た 一	O (1)	単純の具体的 当当初初初初期期期期期期期期期期 計算 した とと と と と と と と と と と と と と と と な こ ○ ○ ② ② 定	を かい かい かい かい ない ない ない ない でいった でいった のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	必要性の理(の程度・P) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	内容 下であった原因〉 をについて いかった った原因〉	○要要 ○不要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○不要要 ○○○不要要 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○